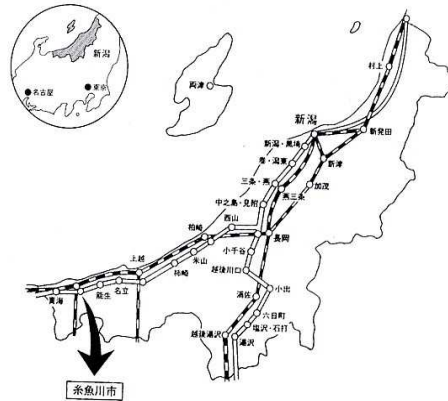


第1章 糸魚川市の概要

■ 市の位置と特徴

- ・糸魚川市は新潟県の西南端に位置し、新潟・富山・長野を結ぶ結節点に位置
- ・糸魚川・西頸城地方（名立町・能生町・青海町と形成される）の主要都市
- ・日本列島を分断するフォッサマグナ（糸魚川・静岡構造線）の北端
- ・ヒスイ峡（国指定天然記念物）と長者ヶ原遺跡（国指定史跡）などがあり、世界最古のヒスイ文化発祥の地である。
- ・ヒスイ、フォッサマグナ等に関連した観光資源が市内各所に多数存在

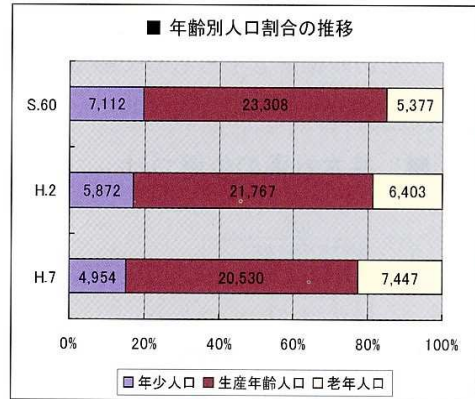


■ 糸魚川市の位置

（出典：商店街等活性化実施計画策定事業報告書）

■ 市の人口、世帯数

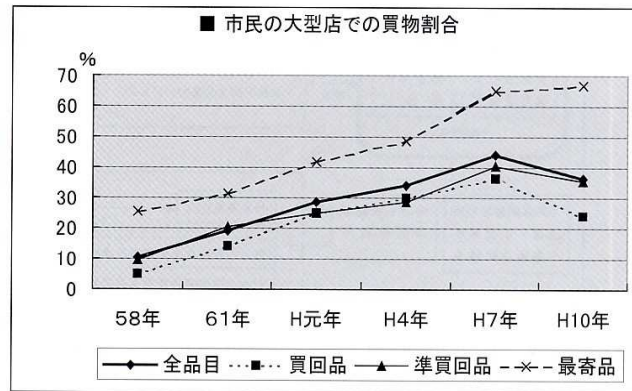
- ・年々、人口の減少し、また核家族化が進行している。
- ・高齢化の進展が著しい。



年少人口…15歳未満
生産年齢人口…15～64歳
老年人口…65歳以上
（資料：国勢調査）

■ 商業特性

- ・昭和60年の郊外型ショッピングセンターの進出、昭和63年の北陸自動車道の全面開通等を契機として、永く続いた閉鎖商圏が崩れ、近隣競合都市への流失が続いている。
- ・糸魚川商圏は青海町、能生町と構成しているが、近隣の上越市商圏の拡大により、商圏が縮小してきている。
- ・平成4年以降大型店の進出が多くなってきており、大型店での買物する割合が高くなってきている。



（資料：新潟県広域商圏動向調査）

■ 市街化動向

- ・DID地区（人口集中地区）※の拡大が見られ、郊外化の進展の傾向が見られる。

※DID地区（人口集中地区）＝人口密度が1km²あたり約4000人以上の地区が集合し、合計人口が5000人以上の地域。都市的地域として見なされる地域。